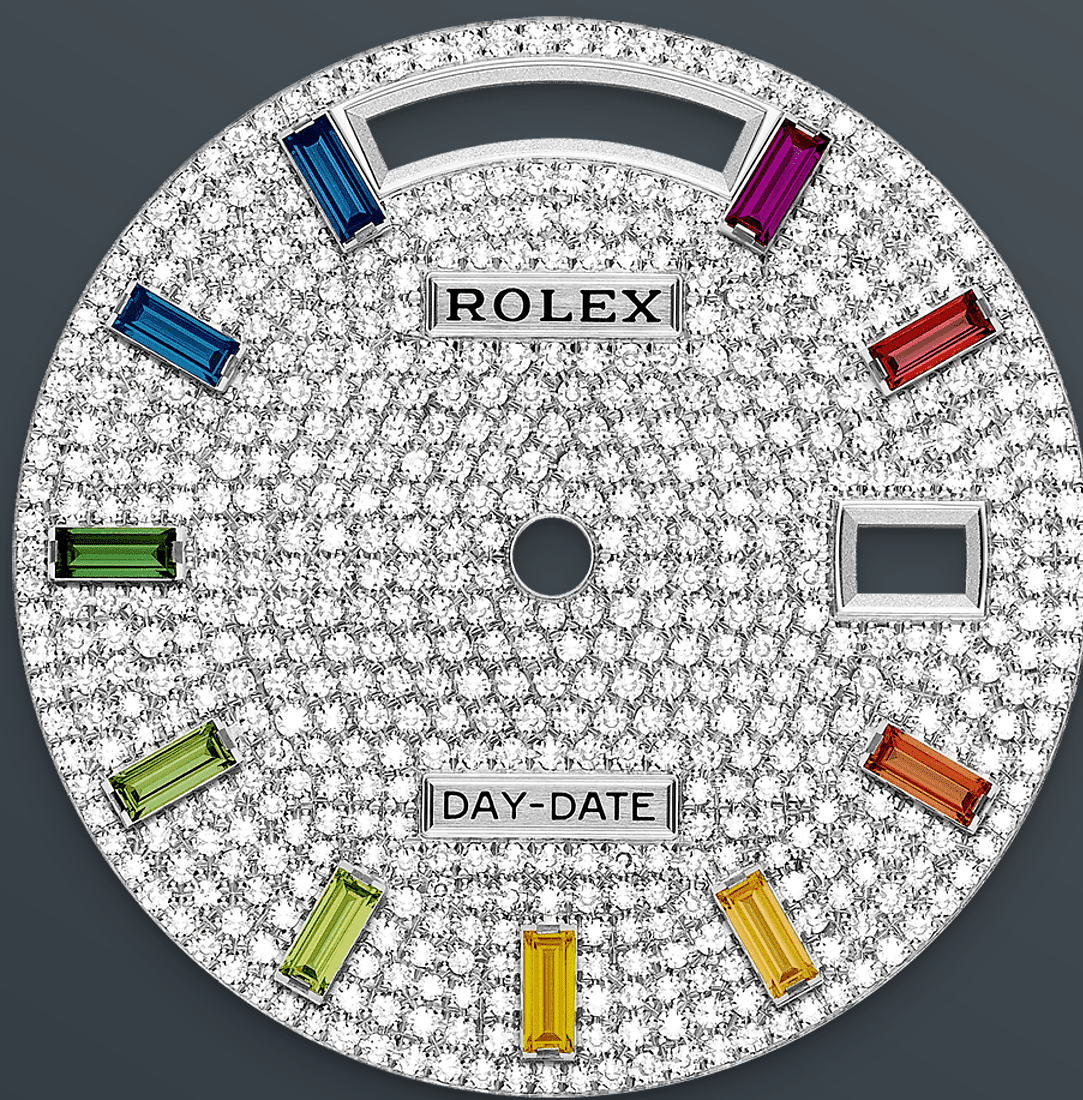


デイデイト 36

オイスター、36 mm、プラチナ

プラチナのオイスターパー
ペチュアル デイデイト
36は、パヴェダイヤモン
ド入りダイアル、フルー
テッドベゼルとプレジデ
ント (President) ブレス
レットを備える。



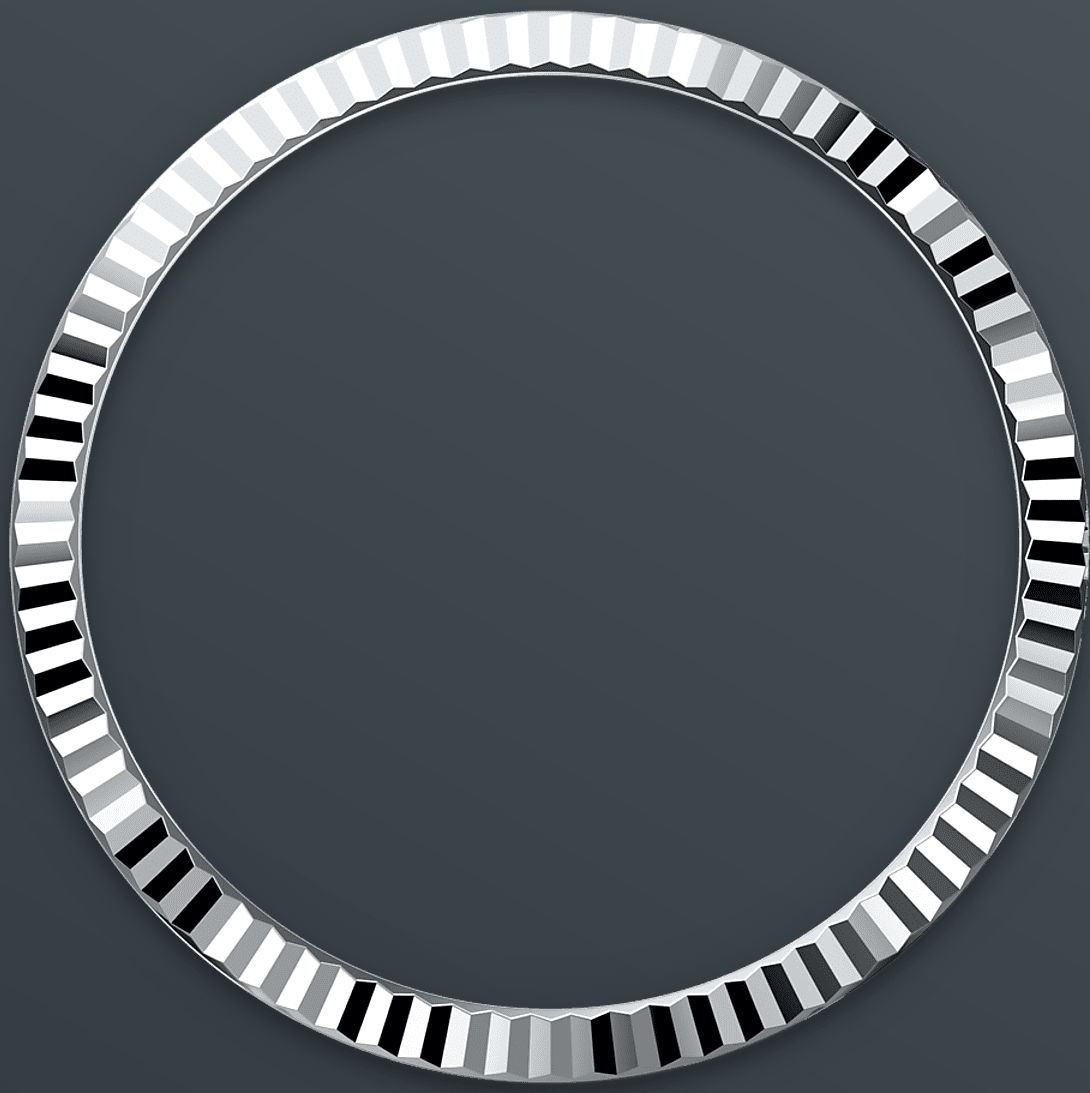
パヴェダイヤモンド入りダイヤル

最高の輝き

10個のレインボークラークカラーのハーフカットカットサファイアが特徴的なダイヤル。ダイヤモンド、サファイア、ルビー、エメラルド – ロレックスのタイムピースを美しく彩るために最高級の貴石が選ばれている。ロレックスは、カタログに掲載されているいずれのモデルにも貴石で装飾することができる技術と設備を自社内に有している。

まず、経験豊富な宝石鑑定士が最高品質の石を選別する。そのために、鑑定士は自らの経験に裏打ちされた鑑識眼とともに、最先端の分析機器にも頼ることができる。その後、石はジェムセッターに託さ

れ、ジェムセッターは貴石を一つひとつ、手作業で巧みに時計にセットしている。その際、誤差は数百分の1ミリメートル以内であることが保証されている。このような厳しい許容差により、一つひとつの石が最高の輝きを放ち、周囲の石と完璧に揃う。ひとつの時計で数百回も繰り返されることもあるこの伝統的な工程が、すべての貴石入りロレックスウォッチが抜群の輝きを放ち、ロレックスが求める卓越性の基準を反映することを保証する。



フルーテッドベゼル

ロレックスの象徴

ロレックスのフルーテッドベゼルは、卓越性の象徴。元来、オイスターbezelsの刻みにはベゼルをケースにねじ込み、時計の防水性能を確実にする機能的な目的があった。

したがって、その刻みはバックケースにも施されており、防水性能の維持という同じ理由で、ロレックス独自のツールを用いてケースにねじ込まれていた。時を経て、bezelsの刻みはデザインの要素となり、ロレックスのシンボルとなった。現在、フルーテッドベゼルは卓越性の象徴であり、このデイデイト 36ではプラチナで製造されている。



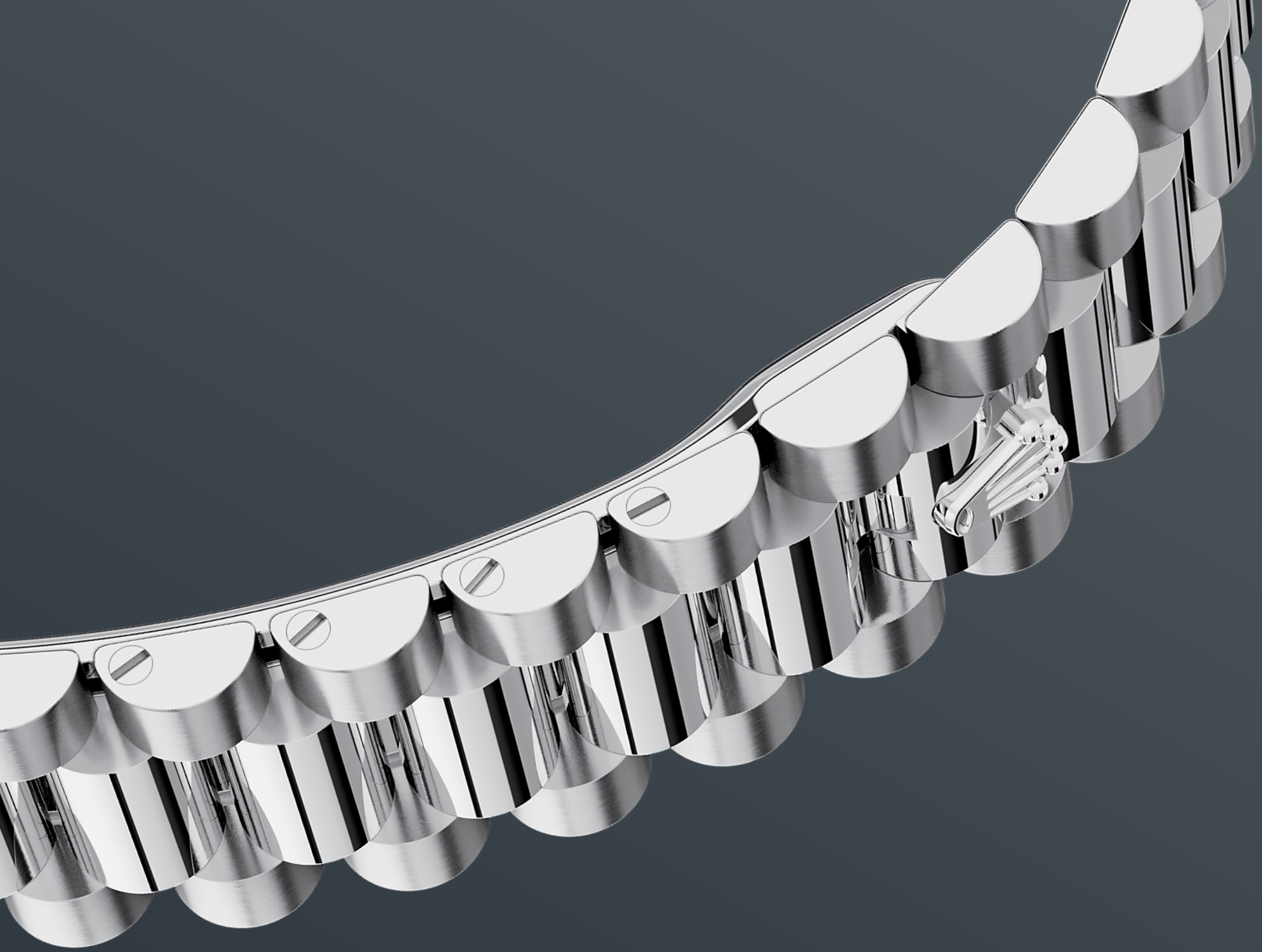
プラチナ

最も崇高な金属

最も崇高な金属であるプラチナは、希少かつ貴重であり、銀色を帯びた白さと鮮やかな輝きは、非常に印象的である。世界で最も密度が高く、重い金属のひとつであるプラチナは、卓越した耐蝕性など、独特の化学的および物理的特徴を持つ。

一方、柔らかく、柔軟性と可鍛性に富むという相反する性質も備えているため、機械加工や研磨が非常に難しく、極めて高いスキルが要求される。ロレックスは通常、950プラチナを使用している。これはロレックスの優秀な金属職人が入念に製造した、プラ

チナを950‰（千分率）含む合金である。最高級の腕時計に、最高級の金属。



プレジデント (President) ブレスレット

究極の気品

ロレックスのブレスレットやクラスプの設計、開発、製造、そして製品に課される厳しい試験には、最先端のハイテク技術が活用されている。

また、すべての時計の部品と同様に、人間の目による照査によって、完璧な美しさが保証されている。半円形の3列リンクのプレジデント (President) ブレスレットは、1956年に登場したオイスターパーペチュアル デイデイトの発売に合わせて発表された。厳選された貴金属を素材とし、究極の気品を漂わせながら快適な装着感を提供する。

技術的詳細 デイデイト

リファレンス 128236

モデルケース

種類

オイスター、36 mm、プラチナ

素材

プラチナ

直径

36 mm

ベゼル

フルーテッド

ムーブメント

ブレスレット

種類

プレジデント (President)、半円型
リンク (3列)

ブレスレット素材

プラチナ

ダイヤル

種類

パヴェダイヤモンド入り

認定

Rolex.comで詳細 を見る

商標、サービスマーク、商品名、デザインおよび著作権といったすべての知的所有権は保護されています。

本ウェブサイトのいかなる内容も、文書による許可無くして複製することはできません。また、本ウェブサイトの内容は、ロレックス社により予告なしに変更されることがあります。

